



中国日本商会

今どきコラムー50

中国雑談

働き者の中国人女性

先日、米国国家統計局が世界各国の労働力データについて発表しました。読んでみたら、幾つか気になる数字がありました。

その中では、中国の人口とインドの人口はあまり大きく変わらないのに、中国の労働力はインドの 1.7 倍であると書いています。詳しく見てみると、中国の男性は 90%も働いている（いわく労働力率が 90%）が、女性の労働力率も 70%に近い。しかし、インドの男性はとても勤勉で、労働力率が 90%に達しているが、インド女性の労働力率は 28%に過ぎないです。これこそ中国の労働力はインドの 1.7 倍になる原因でしょう。

もう少し見てみると、フランス男性の労働力率がわずかに 62%であるのに対して、中国人女性の 70%近い労働力率はいかに高いかわかり、中国人女性はフランス男性よりも勤勉で、家のために働く意識がより強いです。

年齢層から見ると、中国経済の大半を本当に支えているのは実は中国の男性ではなく、25~55 歳の妻であり、母であり、嫁です。この段階にある女性は職場の戦士であるだけでなく、お金を稼いで家を支え、同僚やボス、部下、顧客など社会のさまざまな人と戦い、子どもを育て、子どもの教育を行わなければなりません。中国の男性と比べ、中国の女性はとても大変で、その他の国の女性と比べても、中国の女性は男まさりといえるでしょう。

強い中国人女性は子どもを生き育てる重責を負うと同時に、朝早く家を出て夜遅く家に帰り、厳しい仕事をこなし、工場でも学校でも企業でも、ひいては工事現場でも、男性がいる場所ではどこでも男性に劣らぬ責任を担い、家庭を守りよりよい生活を送るために尽力し、稼いだ金のほとんどを子どもや家庭のために使い、男性と力を合わせ、世界に名をとどろかせた中国の勃興を成し遂げたのです。

さらに「胡潤百富榜」（フージワープの中国富豪ランキング）をあわせてアメリカの統計を読むと、その「世界各国の一から事業を起こした女性富豪ランキング」で、12 カ国 88



名の女性富豪がランクアップされたが、中国人女性がそのうち 56 人を占めて世界一となり、64%の占有率となったことが非常によく分かるような気がします。トップ 10 の女性富豪のうち、6 人が中国人女性で、トップ 3 はすべて中国人女性という結果も非常に納得します。

(『日系企業リーダー必読』編集長 陳言)